

分野	授業科目	単位	取得を目指す資格				履修モデル			
			言語聴覚士							
			必修	選択	1年次	2年次		3年次	4年次	
専門基礎分野	医学概論	2			◎			◎の科目41単位と△の科目から2単位を選択して43単位を修得		
	生物学実習	1			◎					
	教育心理学	2			△					
	感覚矯正学概論(関係法規を含む)	1			◎					
	解剖学	1			◎					
	解剖学実習	1			◎					
	脳と発声発語器官の解剖学	1				◎				
	生理学	1			◎					
	生理学実習	1			◎					
	病理学	1				◎				
	病理学実習	1				◎				
	脳機能学	2				△				
	画像診断学	2				△				
	内科学	2				◎				
	脳・神経学	2				◎				
	精神医学	2				◎				
	小児病学	1				◎				
	音声言語医学	2				◎				
	リハビリテーション医学・総論	2				◎				
	保育	2		△						
	精神保健学	2		△						
	発達心理学	2				◎				
	言語発達心理学	1				◎				
	心理測定法	1			◎					
	学習・認知心理学	2				◎				
	臨床心理学	2				◎				
	言語心理学	2				△				
	聴覚心理学	1				◎				
	音響心理学	1		◎						
	社会福祉(含実習)	2		◎						
	耳鼻咽喉科学	1				◎				
	口腔科学・臨床歯科学・形成外科学	2				◎				
	言語学Ⅰ	1		◎						
	言語学Ⅱ	1				◎				
	音声学・音響学Ⅰ	1				◎				
	音声学・音響学Ⅱ	1				◎				
	専門基礎分野	言語聴覚障害概論	2			◎			◎の科目48単位と△の科目から1単位を選択して49単位を修得	
		言語聴覚診断学	2			◎				
		言語聴覚診断学演習	2				◎			
		失語症Ⅰ	1				◎			
		失語症Ⅱ	1							◎
高次脳機能障害学		2					◎			
言語発達障害Ⅰ		2				◎				
言語発達障害Ⅱ		2					◎			
吃音		1				◎				
音声障害		2					◎			
嚥下障害Ⅰ		1				◎				
嚥下障害Ⅱ		1					◎			
構音障害Ⅰ		1				◎				
構音障害Ⅱ		1					◎			
聴覚障害Ⅰ		2				◎				
聴覚障害Ⅱ		1					◎			
聴覚障害Ⅲ		1					◎			
聴覚障害Ⅳ		1					◎			
言語聴覚臨床実習Ⅰ		3					◎			
言語聴覚臨床実習Ⅱ		3					◎			
言語聴覚臨床実習Ⅲ		6					◎			
地域言語聴覚学		2				△				
失語・高次脳機能障害学演習Ⅰ		1					◎			
失語・高次脳機能障害学演習Ⅱ	1					◎				
言語発達障害学演習Ⅰ	1					◎				
言語発達障害学演習Ⅱ	1					◎				
発声発語・嚥下障害学演習Ⅰ	1					◎				
発声発語・嚥下障害学演習Ⅱ	1					◎				
聴覚障害学演習Ⅰ	1					◎				
聴覚障害学演習Ⅱ	1					◎				
言語聴覚障害学演習	2					◎				
保育実習	1					△				
卒業研究	卒業研究Ⅰ	1				◎	◎の科目6単位を修得			
	卒業研究Ⅱ	1				◎				
	卒業研究Ⅲ	2						◎		
	卒業研究Ⅳ	2						◎		
年次別推奨修得単位(履修モデル上の修得単位)			19単位	38単位	29単位	12単位	98単位			

上記の他、基礎教育科目(別表)から26単位以上修得する必要があります。